

令和7年3月 国立病院機構弘前総合医療センター 受託研究審査委員会
議事要旨

- 1 開催日時 令和7年3月10日(木) 16時30分～17時15分
- 2 場 所 3階 大会議室
- 3 出 席 者 別紙出席者名簿のとおり
- 4 議事概要

整理番号 7-3-1 治験 (新規)

「中外製薬株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした
RO7790121の第Ⅲ相試験」

治験依頼者: 中外製薬株式会社

治験依頼書が提出され、当院での治験実施の可否について審議した。

審議結果: 承認

整理番号 7-3-2 製造販売後臨床試験 (継続)

「潰瘍性大腸炎患者を対象としたABT-494の長期安全性及び有効性を評価する
第Ⅲ相多施設共同非盲検継続投与試験」

治験依頼者: アップル合同会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果: 承認

整理番号 7-3-3 治験 (継続)

「潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumab の有効性及び安全性を評価する
多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験」
治験依頼者: アップル合同会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果: 承認

整理番号 7-3-4 治験 (継続)

「日本イーライリー株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたLY3074828の第Ⅲ相試験」

治験依頼者 : 日本イーライリー株式会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

治験に関する変更申請書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果 : 承認

整理番号 7-3-5 治験 (継続)

「日本イーライリー株式会社の依頼によるLY3041658(Eltrekibart)の第Ⅱ相試験」

治験依頼者 : 日本イーライリー株式会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果 : 承認

整理番号 7-3-6 治験 (継続)

「中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第2b/3相,ランダム化,二重盲検,プラセボ対照,並行群間比較,多施設共同試験」

治験依頼者 : ヤンセンファーマ株式会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

治験に関する変更申請書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果 : 承認

整理番号 7-3-7 治験 (継続)

「中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブとゴリムマブの導入療法及び維持療法の併用療法の有効性及び安全性を評価する、第IIb相、ランダム化、二重盲検、実薬・プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験」

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

治験に関する変更申請書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果：承認

整理番号 7-3-8 治験 (継続)

「中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブとゴリムマブの導入療法及び維持療法の併用療法の有効性及び安全性を評価する、第IIb相、ランダム化、二重盲検、実薬・プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験」

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果：承認

整理番号 7-3-9 治験 (継続)

「中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、

治験依頼者：(治験国内管理人)IQVIAサービスズ ジャパン合同会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験に関する変更申請書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果：承認

整理番号 7-3-10 治験（継続）

「中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法として
ABX464 25 mg又は50 mgを1日1回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、
二重盲検、多施設共同、第III相試験」

治験依頼者：(治験国内管理人)IQVIAサービス ジャパン合同会社

安全性情報等に関する報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

治験に関する変更申請書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

また、治験実施状況報告書が提出され、当院での治験継続の可否について審議した。

審議結果：承認

整理番号 7-3-11 一般使用成績調査、特定使用成績調査及び有害事象詳細調査（継続）

各試験における、研究実施状況報告書が提出され、報告を行った。

委員会開催日 令和 7 年 3 月 10 日

委員氏名	職名等	出欠	備考
石黒陽	受託研究管理室長	○	2134 委員長
伊藤佑輔	外部委員	○	弁護士 ◎
松坂方士	外部委員	×	准教授 ◎
嶋村則人	臨床研究部長	○	2189
加藤武	統括診療部長	×	2141
八木橋法登	病理診断科医長	○	2261
杉本和彦	小児科部長	○	2151
及川慎一	薬剤部長	○	2301
工藤早苗	副薬剤部長	○	2302
鈴木由美子	看護部長	○	2006
布田正宏	診療放射線技師長	○	2311
佐々木誠	事務部長	○	2005 非専門 ☆
中嶋勝信	企画課長	×	2031 非専門 ☆
小山綾子	経営企画室長	○	2032 非専門 ☆

○出席
×欠席